


来て! 見て! 図書館

行田市立図書館 開館時間：午前9時～午後7時
 佐間 3-24-7 休館日：1月1日・3日・9日・15日・22日・29日・31日
 TEL：556-4227 29日・31日水、2月5日・13日火
 FAX：555-3770 ※休館日の図書返却はブックポストをご利用ください。(年末年始を除く)



令和5年度 ブックスタート

▶日時 第1、4水曜日午前10時～正午
 ▶場所 図書館ミーティングルーム
 ▶内容 絵本を1冊プレゼントします。
 ▶対象 1歳未満のお子さんとその保護者
 ▶持ち物 母子手帳
 ▶その他 絵本の読み聞かせの後に育児相談を行います。




ぎょうだ電子図書館が2周年を迎えました

電子図書館はライセンス販売型と期間限定型の2種類があり、期間限定型の一部の538コンテンツは1月末で期間終了となりますのでご注意ください。

ぎょうだ電子図書館 おすすめ本

ぎょうだ電子図書館 (<https://web.d-library.jp/gyoda/>)

- おひるねカバくん 電子書籍版 みやざき ひろかず 文/絵
- グランブルーファンタジー はせがわ みやび・Cygames/著
- スーホの白いうま 守時タツミ/著・音楽



今月のおすすめDVD・CD

<DVD>

- 極夜
- クインテット なに!これ
- 氷ったナイアガラ
- 蒸気機関車 Vol.5

<CD>

- クラシックの森 スヴァトスラフ・リヒテル 他/演奏
- にほんごであそぼ 小錦八十吉 他/出演
- Gift from Fanks M TM NETWORK /演奏
- 福の音 福山雅治/演奏

今月のテーマ展示

<一般>・サイン本特集
 <児童>・冬のたのしみ

※特集は告知なく変更となる場合があります。



今月は、昨年9月に開催された第75回埼玉県中学校英語弁論大会で2位に入賞した長野中学校3年生の諏訪さくらさんを紹介します。

幼いころから歌手やボイストレーナーをしている母の活躍を近くで見えてきて「私もお客様を笑顔にしたい」と歌の世界に惹かれていたという諏訪さん。ある時、母の恩師である声楽の先生に、「感性を褒められ「興味があるならやったらほうがいい」と背中を押されました。その頃から、英会話や歌、ピアノ、バレエなどの習い事

高円宮杯 第75回全日本中学校 英語弁論大会全国大会出場

諏訪 さくらさん (15歳) (和田)

に励むようになったといいます。また、洋画や海外ドラマを見るのが趣味で、ワンシーンのセリフを覚えてしまつてまで繰り返し鑑賞するほど熱中するという一面もあります。

英語弁論大会は各学校の代表生徒が5分以内の自身の体験や意見などを英語でスピーチし、内容や発音、表現力などを競い合うものです。人前に立つと緊張してしまうと話す諏訪さんですが、『緊張を克服するための努力より「ありのままの自分」を生かす努力が大切」と声楽の先生からの助言に感銘を受け、それをテーマとした「My Mask」を演説。これまでに習ってきた英語力を遺憾なく発揮した結果、そのパフォーマンスが評価され、46人の参加者の中で見事2位に輝きました。その後、11月22日に東京都渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センターで行われた高円宮杯全日本中学校英語弁論大会の全国大会では、入賞を逃したものの、ハイレベルな大会に刺激を受けたそうです。

高校受験を控え、「勉強と習い事の両立は大変ですが頑張って乗り切ります」と意気込む諏訪さんの将来の夢は「国際的な舞台に立つ俳優」になること。その夢を叶えるためにこれからも自分を鍛磨していくことと決めています。

行田 歴史系譜 356

資料がかたる 行田の歴史 58

花粉が教える忍城の景観変化

「古えを考ふる」考古学は、土の下に眠っているさまざまな資料を扱います。土器や石器などの一般的な出土資料だけではなく、土に含まれている目には見えない小さな物質にも、昔の人々の暮らしや地域の環境を知る手掛かりとなる情報があります。

昭和60年、62年にかけて行われた忍城跡遺跡第一・二次発掘調査でも、土に含まれていた火山灰や花粉の科学分析が行われました。この調査では、本丸と諏訪曲輪、二の丸を隔てる堀と、そこに架けられた橋などが検出されています。二の丸との間の堀は幅25メートル以上、忍城が造られた室町時代から城下町が栄えた江戸時代にかけて何度が掘り直され、橋が架け替えられていたことが分かります。

分かったのは、堀には部材として優れたスギ材が用いられたことが出土した木材の分析から指摘されています。

忍城を囲む植生の変化は、城らしい景観を整えるとともに実用的な意味もあつたようです。

（参考文献）一九八九「行田市郷土博物館 研究報告Vol.1」行田市郷土博物館（郷土博物館 浅見貴子）



明治六年調製忍城図(一部抜粋) (郷土博物館蔵)

私の作品

俳句

持田 二瓶 弘子
母の絢う縄もて父の冬構

棚田町 川鍋 幽覚
巖頭の松の大鷲身じろがず

持田 小倉 繁三
冬銀河畑友の鍬譲り受く

門井町 宮田 淑尚
縁側は妻のまほろば密柑剥く

藤原町 斎藤雄次郎
ギター弾く彌宜のたまごや神無月

城西 榊原しずか
あかぎれの母は赤城の風を読む

富士見町 江利川敏夫
晩秋や卒寿の朝の身だしなみ

南河原 今村 文女
縁小春活字を友に小半日

下忍 荒井 王子
小春日の縁に広げる妣の帯

忍 松岡 弘子
感涙のあふるる一書箱の夜

富士見町 森 節子
古い二人阿吽で過ごす炬燵かな

忍 伊藤 誠一
くわばらと唱えてみたり冬の雷

渡柳 大西 道子
喪の明けて明日への一歩年用意

忍 大澤 由子
風の中手締めはなやぐ西の市

小見 川島 盾子
凧に裏返されしペンダント

門井町 井上タカ子
隣人の白寿言祝ぐ小春かな

谷郷 森 洋子
老いの身を励ます如く返り花

門井町 塚原 武夫
一陣の風にはむかう寒鴉

(三沢 一水 選)

○俳句応募方法 一人3句以内。毎月末日(必着までに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、はがき・封書で広報広聴課。なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。